技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門 建設部門
問題番号		選択科目：
答案使用枚数	枚目 枚中	専門とする事項：

(1) Park-PFI 制度の概要

都市公園法に基づき、都市公園に対して、カフェ等の公募対象公園施設（収益施設）と園路、広場等の特定公園施設を併せて設置、管理、運営する者を公募により選定する制度①。公園管理者は管理コストを削減しながら質の高い公園整備が可能となる②。公園利用者は質の高いサービスが受けられる③。

- ① 主語がありません。簡条書きでないので、体言止めは好ましくありません。「都市公園に対して」との表現も違和感があります。「都市公園において」、「都市公園内に」などですかね。→「Park-PFI は、都市公園法に基づき、都市公園内にカフェなどの収益施設と園路・広場などの特定公園施設を一体的に設置・管理・運営する事業者を、公募により選定する制度である」
- ② 効果だけでなく、収益の一部を活用して公共施設の整備・維持管理を行うといったスキームも記述する必要があると思います。
- ③ これと②は、それぞれの効果を並列で書くのではなく、財政負担軽減とサービス向上を両立できることを特徴として書いた方がよいと考えます。

(2) 法令上の特例措置

① 設置管理期間の特例

設置管理期間④を最長20年とできる。

事業者メリット：収益施設を長期間運営できるため、中長期を見据えた安定した運営、設備投資が可能⑤。

- ④ → 「設置管理許可期間」
- ⑤ 安定した運営は経営によりますし、設備投資が可能かどうかは回収を度外視すれば従来方式でも可能です。よって、投資を回収できる可能性が高まるのがメリットではありませんか。